

幸手市市制施行 30 周年記念事業

実行委員会（第 2 回）会議録

1 期 日	平成 28 年 1 月 18 日（月）午後 2 時 30 分～午後 3 時 45 分
2 場 所	市役所本庁舎 3 階 第 1 委員会室
3 出席者	渡辺邦夫、梨本松男、手島幸成、山口寿通、宮城与四郎、中山裕充、斉藤一夫、中村孝子、成田博、秋間國夫、浦和寿子（代）、杉田和洋、野村茂、新井和博、高橋正美、森泉美江子
4 欠席者	高野優一、張ヶ代宜広、麻生偉佐男、
5 説明員	政策調整課主査 菊地万里子
6 事務局	政策調整課長 服部道春
発言者	内 容
司会（服部課長）	1 開会 本日は、お足元の悪い中、ご出席いただきありがとうございます。 幸手市市制施行 30 周年記念事業実行委員会 第 2 回会議を開会いたします。まず、市長よりあいさつを申し上げます。
市長あいさつ	新年明けましておめでとうございます。幸手市市制施行 30 周年記念事業の第 2 回会議の開催にあたりまして、大変お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。今年は幸手市としては 30 周年の節目の年でございますので、皆さんとともに幸手市の未来をどのように開いていくかを考える楽しい機会でございますので、ぜひ忌憚のない積極的なご発言を願いたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
	2 議題 （1）市主催事業・冠事業について
事務局（菊地主査）	資料 1 に基づき市主催事業及び冠事業について説明
中村委員	市主催事業と冠事業は、この内容で特になければこのまま決定されるのか。
事務局（服部課長）	実行委員会での承認を得て事業を進めてまいりたいと考えております。なお、予算については、このとおり予算計上しまして、（議会にて）認められれば、このとおり進めていきたいと考えております。
中村委員	環境講演会は 30 周年とどういう関わりがあるのか。
事務局（服部課長）	環境講演会については、環境課のほうで平成 28 年度に予定していた事業でして、30 周年に合わせて企画し実施するというよりは、所管課が実施したいというタイミングと 30 周年の時期が合ったために冠事業となったもので、30 周年記念として計画されたものではありません。
中村委員	冠事業は、30 周年記念事業の費用に入らないのか。
事務局（服部課長）	冠事業については、各事業を実施する部署において予算計上しているものです。
中村委員	そうすると、30 周年記念事業の予算として考えるのは、市主催事業の合計額だと考えてよいか。

事務局(服部課長)	そのようにご理解いただいて結構です。
中村委員	アート散策展事業について、彫刻家の小林晃一氏に依頼した経緯を伺いたい。
事務局(服部課長)	小林晃一氏は、NPO法人アート体験協会の代表を務めており、個人としては、市制施行5周年の際に手形のモニュメント製作をお願いしている方である。また、現在、協会が市内で子どもにアート体験を教えている実績もあり、今回さくらまつり期間中にまちなかで何か実施できないかと内部で検討し、小林氏に相談したものである。
中村委員	市内には、彫刻や芸術で関わっている方がほかにもいるわけだが、そういう選択肢はなかったのか。
事務局(服部課長)	こちらで把握しているのが、まず小林氏ということで。また、アート体験協会では、近隣市町にいる芸術家とのパイプもあるとのことだったので、今回お願いしたものである。
渡辺委員長	議題1については、事務局(案)のとおりでよろしいか。
委員	「意義なし」との声あり。
	(2)「協賛事業募集について」
事務局(菊地主査)	資料2に基づき事業計画及びスケジュール案を説明
渡辺委員長	新年会などであいさつをする機会が多いが、協賛事業の話しを紹介したところ、団体からぜひ実施したいというお話もいただいている。 議題2については、(案)のとおりでよろしいか。
委員	「意義なし」との声あり。
	(3)「市民提案事業の募集について」
事務局(菊地主査)	資料3、4に基づき市民提案事業の募集について説明 募集期間 (当初) 平成28年1月18日～2月19日 (変更後) 平成28年2月 1日～2月29日 第2回実行委員会の日程に合わせて変更となった。 第3回実行委員会(3月)にて事業の選定を行う。
渡辺委員長	議題3については特に、ございませんか。それでは市民提案事業については(案)のとおり進めることでよろしいでしょうか。
委員	「意義なし」との声あり。
	(4)「キャッチフレーズ及びロゴマークの選考について」
事務局(菊地主査)	資料5に基づきキャッチフレーズについて説明 ・応募件数についての報告 各実行委員の選考用紙を集計し、結果を配布 最高点11点の作品を最優秀賞とし、あとは各分類で上位の者を優秀賞、佳作とする形をご提案します。
渡辺委員長	委員の皆さん、ご意見がございましたら発言をお願いします。
中村委員	私は、小学生、中学生という区分けではなくてこの中で「いいな」と

	思う作品に○をつけた。同じ9点を取っている方が3人いるので、分類ではなく、同じ立場ですべきではないか。
渡辺委員長	同点で優秀賞と佳作になる人がいるので、できれば同じ賞にしたほうがいいのではないかと、というご意見ですが皆さんいかがですか。
秋間委員	優秀賞と最優秀賞の賞品はどのように違うのか。
事務局(菊地主査)	賞品については、最優秀賞は1万円相当の賞品、優秀賞は5千円相当の賞品、佳作は千円相当の賞品です。なお、未成年の場合は同額の図書カードとなります。
高橋委員	№13の作品は、幸手小学校の封筒に記載されているキャッチフレーズと言葉が重なっているようだ。
事務局(服部課長)	確認いたします。 確認したところ、幸手小学校で使用されているのは「夢いっぱい 友達いっぱい 笑顔いっぱい」ですので、言い回しは似ているが、違うものと考えられます。
渡辺委員長	事務局案ですが、最優秀賞は、11点の№18の作品、優秀賞は、10点の№4、また、9点が小学生、中学生、一般から3作品ありますので、そのうち一作品を優秀賞に、ほかの2作品を佳作にするということで、それを、この委員会で決めることでよろしいでしょうか。
委員	「意義なし」の声あり。
事務局(服部課長)	それでは、優秀賞について、再投票をいたします。 №3、№13、№24の3作品です。 それでは、良いと思う作品に挙手を願います。 <候補作品の番号を読み上げる> №3 2人 №13 9人 №24 4人
渡辺委員長	それでは、投票結果について、改めて事務局より報告願います。
事務局(菊地主査)	それでは、投票の結果、9票取られた№13の作品が優秀賞に選ばれました。 優秀賞は、№4と№13の2点となります。 また、№3と№24は佳作となります。 なお、最優秀賞に選ばれました№18「手をつなぎ、幸せあふれる幸手市に！」は、幸手中学校の小山菜里さんの作品です。
渡辺委員長	では、以上のとおり承認でよろしいでしょうか。
委員	「意義なし」の声あり。
事務局(菊地主査)	資料6に基づきロゴマークについて説明 キャッチフレーズ及びロゴマークは、30周年記念事業のポスター、パンフレットなどに広く使用されます。
渡辺委員長	事務局から12案提示されておりますが、皆さん、どのように決めていったらよろしいでしょうか。
梨本副委員長	スーツとスーパーマンのデザインがあるが、さっちゃんの服装もロゴマークのデザインに合わせて変更するのか。
事務局(服部課長)	今回はロゴマークのみを作りますので、着ぐるみについては現状のま

長)	ま変更はございません。
山口委員	資料２に記されているイメージの図案は候補に挙がらないのか。
事務局(服部課長)	資料２は、さっちゃんの目がにっこりしているイラストですが、内部で検討した結果、さっちゃんは瞳がある形が本来だということで、瞳のあるデザインを候補とさせていただいた。
梨本副委員長	キャッチフレーズが、「手をつなぎ」となっているので、手が出ている中段のデザインがよいと思うが、さっちゃんの着ぐるみが作られないということであれば、上段がいいかな、と迷っているところです。
事務局(服部課長)	部分的な修正は可能です。
中村委員	常にロゴマークはカラーで使用されるものですか。
事務局(服部課長)	基本はカラー使用としますが、場合によっては、白黒での印刷になることもあります。
中村委員	白黒だと見え方が変わってくるので、できたら白黒の見本も用意していただきたい。
	資料６を白黒印刷したものを各委員に配布
渡辺委員長	たしかに、カラーと白黒では印象もだいぶ違ってきますので、両方ご覧いただきまして、判断いただきたいと思います。 これまでの話をまとめますと、上段にあるさっちゃんの手を開いた形にして、「手をつなぎ」というキャッチフレーズに合わたらよいという意見が出ました。また、個人的な意見ですが、カラーから白黒になりますと、３列目の桜は、わかりくい印象を受けました。 そうしますと、桜は２列目の花びらのものになるかと。
杉田委員	３０周年の数字がはっきりわかるのは、４列目のリボンだと思う。
渡辺委員長	今ご意見が出ましたのは、 と 。また、キャッチフレーズを考えますと、いずれも手は開いた形に変更するという意見が出ております。 それでは、 の桜の花びらと のリボンの２案で、多数決で決めるということではよろしいですか。
委員	「意義なし」との声あり。
事務局(服部課長)	それでは、 か ということで、なお、いずれも手が開いた形になるということで、いずれかに挙手を願います。 ＜選考されたデザイン番号を読み上げる＞ 花びら ７人 リボン ８人
渡辺委員長	それでは、多数決ということで、 のリボンとし、手は開いた形にするということで、ロゴマークを決定してよろしいでしょうか。
委員	「意義なし」の声あり。
	(５)「その他」
渡辺委員長	その他、全体として何かご意見ございますか。
中村委員	３０周年事業費の総額はいくらか。
事務局(服部課長)	市の主催事業として 7,324,000 円でございます。

斉藤委員	体育協会の斉藤です。冠事業の中に市民体育大会などが入っているが、市民体育大会ではなく、競技団体が個別に実施する事業についてはどのような取扱いになるのか。
事務局(服部課長)	冠事業は市が主催となっていく事業になります。団体が実施する事業については、協賛事業として申請していただくことになります。
秋間委員	カラオケをやっているのだが、「NHKのど自慢」に手を上げてみてはいかがか。
事務局(服部課長)	実を申しますと、「NHKのど自慢」及び「NHKラジオ体操」についてすでに申込みをしたものの、いずれも落選の連絡を受けている。
渡辺委員長	以上で第2回会議を終了いたします。委員の皆さんご協力ありがとうございました。
	3 閉会
事務局(服部課長)	事務連絡 第3回実行委員会 平成28年3月上旬 主な議題：市民提案事業の選考 日程が決まりましたら、改めてご案内いたします。